「書道教室」×「長谷の縁側」



長谷中生・地域の方・高遠高生(助言者)が体育館に集まり「書道教室」を開催しました。

12月と1月の中学校は、学年間の活動のまとめ、引き継ぎ、動き出しの時期です。活動のまとめや動きだしに当たり、各活動の目的や活動立ち上げ時の思いに触れたり、見返したりする機会を設けるとともに、経験をつなぎ、各活動を生徒に委ねられるよう支援をしています。

をつなぎ、各活動を生徒に委ね られるよう支援をしています。

12月16日(金)「書道教室」×「長谷の縁側」より

長谷中生の「今」は、 長谷中 ホームパージから

「長谷中」で 検索



知ったことやその時に考えたこと、経験を「つなげ」て自分の言葉で語る



人権同和講演会感想発表の場面で、3年生の小出さんは、講演内容に触れるとともに、 人権月間中の学習と自分の考えもつなげ、 「私が知らなかったことが原因で、誰かを差別したり傷つけたりしてしまうことが起きないように、これからもしっかり学習していきたい。まずは正しく知ることから始め、差別のない世界にしていきたい」と自分の言葉で語りました。



長谷中学校学校だより ひとつごころに

令和4年第9号 令和4年12月22日発行 文責 宮原 啓一(長谷中教頭)

「活動のまとめ」→思いも「引き継ぐ」

令和 4 年度 第 2 回生徒会総会開催

12月15日、生徒総会が開催され、各委員長の活動報告後、今年度の活動について承認されました。総会後の3年生からは、「丁寧に引き継ぎをしたい」「肩の荷がおりて安心しました」との声がありました。



太鼓の活動 3→2年生へ引き継ぎ

12月12日、体育館から、いつもと比べて、たくさんの人数でたたく太鼓の音が聞こえてきました。2年生から太鼓の活動継続の申し出あり、太鼓の活動の引き継ぎをしました。穏やかに、でも真剣な姿勢で一緒に太鼓演奏を練習する2,3年生でした





長谷でも震度 6 を超える地震の可能性

12月2日、地震想定の避難訓練に合わせて、地震体験車による「震度7」の地震体験を実施しました。 高遠消防署員の方から南海トラフ沖地震が発生した場合、伊那市も震度6を超える揺れに襲われることを知りました。また、震度7の揺れの中では、動きたくても動けないことを体験しました。



来年の「春の花壇」にむけて準備開始

1年生が来年の春花壇にむけて、一昨年に仕込んだ落ち葉の堆肥を一輪車で何度も何度も運び花壇の準備をしました。準備ができた花壇には、造園委員が育苗したパンジー苗を丁寧に定植しました。

体験者から直に聞くことで考える

人権同和教育講演会「共に考え続ける」

12月7日、人権学習月間のまとめとして、宮川 綾さんを講師に迎え、人権同和教育講演会を開催しました。宮川さんの「頑張らなければならない人は、差別をされている人ではなく、その周りの人である」の言葉が私たちに深く残りました。



がん教育講演会「正しく知り対応する」

12月14日、ご自身もがんを経験した北野 千里さんを講師に迎え、「もしもの時」 に私たちにできることを考えました。身近な 人ががんを患った際に何ができるかについ ての案を出し合ったり、自分や家族の予防 や検査について知ったりしました。

